

●事業内容

1. たたら製鉄の歴史と技術を保存、公開、実践することで日本の鉄文化を保護継承していく活動
(公益目的事業)

1) 講演会の実施

鉄の歴史文化、歴史資料の研究結果公開のため、次の事業を開催した。

①鉄の歴史村フォーラム 2017

テーマ：なぜ今、たたら製鉄か

期 日：平成 29 年 12 月 3 日（土）13：00～16：00

場 所：吉田健康福祉センター 2 階（雲南市吉田町）

内 容：講演会、ディスカッション

講 師：永田和宏（東京工業大学名誉教授・当事業団理事）

坪井一雄（モノ・マガジン常務取締役）

ディスカッションコーディネーター：高尾雅裕（(株)山陰中央新報論説委員長）

パネラー：LiLica*（エレク トーン奏者）

ダニエル・ブロードリック（雲南市国際交流員）

峠 理恵（当事業団理事・事務局長）

参加者：フォーラム 91 名

参加料：無料

②博物館講座

映画「備前焼 伊勢崎淳の挑戦—伝統と革新のはざまで—」をみる

期 日：平成 29 年 9 月 17 日 10：00～ 14：00～

2) 体験事業

鉄文化を育んだ地域を知り、後世に伝承する人材を育成するため、次の事業を実施した。

①ものづくり大学

1. たたら操業の実施

場 所：和鋼生産研究開発施設

実施日：4 月 19 日（水）～4 月 22 日（土）

7 月 13 日（木）～7 月 17 日（月）

2. たたら操業体験の実施

和鋼生産研究開発施設の近代たたら炉を使って炉づくりから操業までのたたら操業を一昼夜にわたって行う。

実施日：10 月 10 日（火）～10 月 14 日（土）

1 月 16 日（火）～ 1 月 20 日（土）

3. 小たたら操業体験

期 間：平成 29 年 4 月～平成 29 年 9 月

参加者：1 組

体験料：120,000 円

4. 鍛冶体験

ア) 五寸釘のペーパーナイフづくり

期 間：平成 29 年 4 月～平成 29 年 9 月

参加者：30 名

体験料：600 円、3,000 円

イ) 和鋼小刀づくり・和鋼包丁づくり

期 間：平成 29 年 4 月～平成 29 年 9 月

参加者：9名（包丁づくり1名、小刀づくり5名、和鋼包丁づくり3名）
体験料：包丁づくり4,000円、小刀づくり16,000円、和鋼包丁づくり21,000円

②鉄・体感イベント

ア) たたら芽吹きまつり

期 日：平成29年 4月 8日（日）

場 所：山内生活伝承館周辺

内 容：地域の食材の収穫時期に合わせ、地元有志団体による出店、たたら火焰太鼓の上
演を行った。会場ではペーパーナイフづくり体験を実施した。

参加者：3名

参加料：600円

イ) 情報発信

高速バスの背面広告への掲載、Face Bookの導入を行った。また、ホームページ
の改訂を行った。

3) 公開展示施設の運営と活用

公開展示施設の管理運営と同施設における特別展を実施した。

①企画展の実施

ア) 中海鐵工物語—特殊鋼への道

場 所：鉄の未来科学館

期 日：平成29年8月10日（木）～9月19日（火）

内 容：近代国家樹立への道のりを周辺企業・団体の協力を得て実施

イ) 砂子智・中野英治写真展「美しい村—まつりのかたち」

場 所：鉄の歴史博物館

期 日：平成29年9月22日（金）～11月22日（水）

内 容：民俗写真家による中国地方各地の民俗芸能写真の展示

ウ) 出雲の医家

場 所：鉄の歴史博物館

期 日：平成30年3月27日（火）～5月6日（日）

内 容：たたら製鉄業に医療面からサポートした常松家をはじめ、大森家、渡部家などの
医家について紹介

②イベントの開催

コスカレード撮影会 in 鉄の歴史村

場 所：菅谷たたら山内、鉄の未来科学館、和鋼生産研究開発施設、龍頭ヶ滝

期 日：平成29年9月9日～10日

内 容：雲南市内の特徴ある建築物や景勝地を撮影ポイントとしてコスプレイベントを実
施し、撮影した画像を公開することで幅広い層への鉄文化の普及のため役立てる。

参加者：13名（9日）、16名（10日）

③調査事業

ア) 菅谷たたら山内総合文化調査

菅谷たたら山内に現存する多種多様な山内遺産を、歴史遺産・生活遺産・集落遺産という
遺産群として設定し、歴史文化を明確化するために現地調査を行うことによって、鉄文化
に関する学術研究を進め、今後の公開展示施設の管理運営に役立てる。

イ) 雲南市吉田町の民俗芸能調査

雲南市吉田町の鍛冶屋唄やたたら唄、山伏踊りなど個々に現存する民俗芸能について調
査・把握し、公開展示施設の運営に役立てる。

ウ) 菅谷たたら山内に生息するオオサンショウウオの保護活動

解明されていないが、日本列島以西のたたら場にはオオサンショウウオが多く分布している。菅谷たたら山内も同様であるが、近年オオサンショウウオの生息環境の変化が懸念される。オオサンショウウオに関する調査や勉強会を実施し、保護活動を推進するとともに、公開展示施設における展示に役立てる。

講師：桑原一司（日本オオサンショウウオの会 会長）

④委託管理業務

- ア) 菅谷たたら山内及び周辺施設
- イ) 鉄の歴史博物館
- ウ) 鉄の未来科学館
- エ) 地域特産品処理加工施設

2. 博物館等公開展示施設における商品の販売（収益事業）

1) オリジナル商品の開発、販売

- ア) 和鋼小刀
- イ) 和鋼商品（携帯ストラップ、鋺ちゃん、鋺ボトル）
- ウ) 「菅谷たたらとカツラの木」商品（ポストカード、クリアファイル、小風呂敷）

2) 委託商品販売

- 刃物：岐阜県関市、高知県香美市、新潟県三条市
- 土産物：吉田グリーンシャワーの森、(株)吉田ふるさと村
- 書籍：(株)山陰中央新報社、(株)中央公論、(株)ワールドフォトプレス

3. 管理部門

1) 賛助会員の確保と普及活動

- ア) 来館者、体験事業、フォーラム参加者等への働きかけ
- イ) ホームページ、賛助会誌での事業のPR
- ウ) 賛助会誌「たたらの里山だより」の発行（年2回）

2) 理事会の開催

開催日：平成29年5月27日、7月30日、平成30年3月3日

3) 評議員会の開催

開催日：平成29年6月11日、8月8日、平成30年3月18日